

東海道五十三次を往く

第17回

岡部宿

山あいに佇む昔ながらの宿場町



岡部宿は、現在の静岡県藤枝市岡部町。本陣2軒、脇本陣2軒、旅籠27軒の小さな宿だったが大井川や安部川が川留めになると、泊まり客であふれたという。寛永12(1635)年、参勤交代が制度化されると、隣接の内谷村新町が加宿^{※1}になった。町の中心には、大旅籠柏屋(かしばや)と内野本陣史跡広場があり、当時の様子を伝える。宇治、八女と並ぶ玉露の産地でもある。

^{※1}注1 宿場で不足した人馬を補うため、近隣の村を「加宿」とし、宿役を負わせた。



宇津ノ谷峠と集落

弥次さん喜多さんも越えた宇津ノ谷峠。天正18(1590)年、豊臣秀吉が小田原攻めのために峠道を開通させたという。かつて旅人たちが休憩した山あいの静かな集落は、平成17年度都市景観大賞「美しいまちのみ賞」優秀賞を受賞している。



旧東海道
昔の街並みが残る旧東海道



宇津ノ谷隧道(明治のトンネル)

宇津ノ谷峠にある明治9(1876)年開通のトンネル(長さ230m)。トンネルとしては日本初の国登録有形文化財。この地域ではほかにも、大正、昭和、平成の各時代に造られたトンネルが現存し、実際に歩きながら技法の変遷なども鑑賞できる。



長火鉢の前で柏屋の主人になった気分

江戸時代の旅人に早変わり!



二十一番目の宿場「岡部宿」。山あいの小さな宿場跡に、江戸の名残ある家並みが続く。

大旅籠柏屋

天保7(1836)年の建物が残り、当時の旅籠の様子や暮らしぶりを伝える歴史資料館になっている。国登録有形文化財。

静岡県藤枝市岡部町岡部817
☎054-667-0018
営業9時~17時
休月曜(祝日の場合はその翌日)
入館料 大人300円
※中学生以下は無料
Pあり



弥次さん喜多さんご到着!



岡部宿本陣址 内野本陣史跡広場

本陣敷地跡に表御門と塀を推定復元し、歴史的な価値を保存・伝承。伝統文化、地域文化を伝える交流広場になっている。市指定史跡。

静岡県藤枝市岡部町岡部831
☎054-667-0018(岡部宿大旅籠柏屋内)
営業9時~17時 休月曜(祝日の場合はその翌日)
Pあり(大旅籠柏屋と共通)

